

## 6 曲線の媒介変数表示

### 6.1 媒介変数表示：イントロダクション

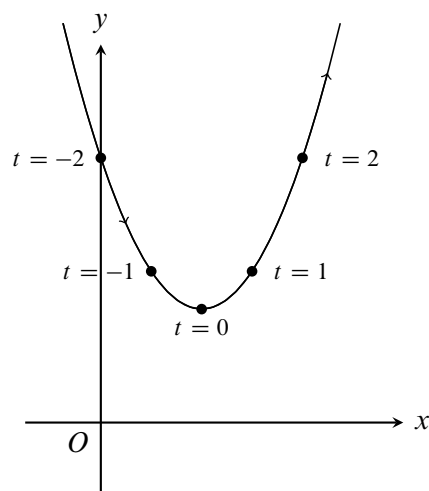
復習：関数  $y = (x - 2)^2 + 3$  のグラフは， $y = x^2$  のグラフを  $x$  軸方向に  $+2$ ， $y$  軸方向に  $+3$  平行移動した放物線である．

これを， $t = x - 2$  とおいて，次のように考えてみよう．つまり，関数  $y = (x - 2)^2 + 3$  のグラフ上の点  $P$  の  $x$  座標と  $y$  座標は，変数  $t$  によって

$$x = t + 2, \quad y = t^2 + 3,$$

で表される． $t$  の値が変わると，それに対応して  $x, y$  の値も変わり，点  $P$  の軌跡は曲線  $y = (x - 2)^2 + 3$  を描く．

$t$	...	-2	-1	0	1	2	3	...
$x$	...	0	1	2	3	4	5	...
$y$	...	7	4	3	4	7	12	...



変数  $x, y$  が，ともに変数  $t$  の関数として

$$x = f(t), \quad y = g(t), \tag{*}$$

と表されるとき，それらを座標にもつ点  $P(x, y)$  はある曲線を描く．このとき，(\*) をこの曲線の媒介変数表示あるいはパラメータ表示といい，変数  $t$  を媒介変数やパラメータ (parameter) と呼ぶ．

**注意.** 媒介変数によるある曲線  $C$  の表示は一通りとは限らない．

また， $y = (x - 2)^2 + 3$  の例のように，媒介表示された曲線が必ず  $y = [x \text{ の式}]$  の形に変形できるわけではない．

復習：原点  $O$  を中心とする半径  $r$  の円  $x^2 + y^2 = r^2$  は，一般角  $\theta$  を用いて

$$x = r \cos \theta, \quad y = r \sin \theta,$$

と表される．

## 【例題 6.1】

$x = t^3 - 2t^2 + 1, y = t^2 - t$  で表される曲線の概形をかけ.



問題 6.1  $x = 1 - \frac{1}{4}t^2, y = \sqrt{t}$  ( $0 \leq t \leq 4$ ) で表される曲線について, 上の例題と同様にして, その概形をかけ.

## 6.2 いろいろな曲線の媒介変数表示

■ 円 *cf.* 配布プリント p. 49 下.

■ 楕円

問題 6.2 媒介変数  $t$  によって

$$x = 3 \cos t, \quad y = 2 \sin t \quad (0 \leq t \leq 2\pi)$$

と表される曲線は楕円  $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$  であることを証明せよ.

$$cf. \quad x = a \cos \theta, \quad y = b \sin \theta$$

■ 放物線 *cf.* 配布プリント p. 49 上, 問題 6.4 (1).

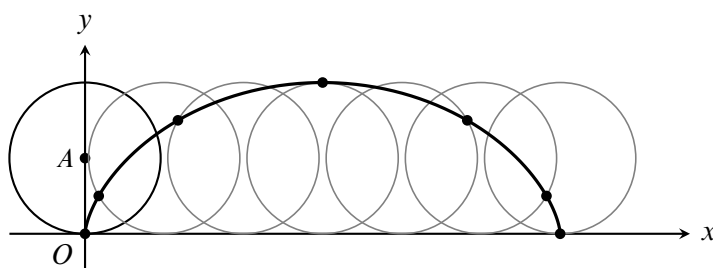
■ 双曲線 *cf.* 双曲線関数, 問題 6.3 (2)

■ サイクロイド (cycloid)

## 【例題 6.2】

点  $A(0, a)$  を中心とする半径  $a$  の円がある. この円が  $x$  軸上を正の方向にすべらずに 1 回転するとき, 始めに原点にあった点  $P$  の軌跡は, 次の媒介変数表示によって与えられることを証明せよ.

$$x = a(t - \sin t), \quad y = a(1 - \cos t) \quad (0 \leq t \leq 2\pi)$$



✎

*cf.* トロコイド, エピサイクロイド, ハイポサイクロイド

■ カージオイド (cardioid)

※ エピサイクロイドの特殊な場合.

$$x = a(1 + \cos t) \cos t, \quad y = a(1 + \cos t) \sin t$$

■ アステロイド (astroid)

※ ハイポサイクロイドの特殊な場合.

$$x = a \cos^3 t, \quad y = a \sin^3 t$$

*cf.* 問題 6.3 (1)

リサーチ  
■ Lissajous 曲線

$$x = x_0 \sin(\omega_x t), \quad y = y_0 \sin(\omega_y t + \delta)$$

*cf.* 問題 6.4 (2), 教科書 p. 78, 発展問題

## 6.3 媒介変数表示による関数の導関数

$x = f(t), y = g(t)$  のとき,

$$\frac{dy}{dx} = \frac{\frac{dy}{dt}}{\frac{dx}{dt}} = \frac{g'(t)}{f'(t)} \quad (\text{ただし, } f'(t) \neq 0)$$

である.

## 【例題 6.3】

半径  $r$  の円の媒介変数表示  $x = r \cos t, y = r \sin t$  について,  $\frac{dy}{dx}$  を求めよ.

✎

**問題 6.3** 次の媒介変数表示による関数について,  $\frac{dy}{dx}$  を求めよ.

(1)  $x = 2 \cos^3 t, y = 2 \sin^3 t$

(2)  $x = \frac{e^t + e^{-t}}{2}, y = \frac{e^t - e^{-t}}{2}$

## 【例題 6.4】

サイクロイド  $x = t - \sin t, y = 1 - \cos t$  上の  $t = \frac{\pi}{2}$  に対応する点を求めよ. また, その点における接線の方程式を求めよ.

✎

**問題 6.4** 次の媒介変数で表される曲線上の ( ) 内の  $t$  の値に対応する点を求めよ. また, その点における接線の方程式を求めよ.

(1)  $x = t - t^2, y = t - 1 \quad (t = 1)$

(2)  $x = 2 \sin t, y = \cos 2t \quad \left(t = \frac{\pi}{3}\right)$

**発展問題** 曲線  $x = \cos \theta, y = \sin 2\theta$  の概形をかけ.